



上手だより



キャッチフレーズ: 花と米と文化を誇り輝き上手, 上手小~キラリ輝く笑楽校~
 〒895-1503 鹿児島県薩摩川内市祁答院町上手578
 電話番号: 0996-55-0025 FAX: 0996-55-0904
 ホームページアドレス
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kamide-e/>

くじけない

校長

毎日暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。夏休み中の子供たちの様子はいかがでしたか。8月14日に本校で開催されたPTA有志による夏祭りは、多くの方々の御支援・御協力のもと盛況のうちに終了することができ、心の中にいつまでも良き思い出として残る素晴らしい祭りとなりました。大変ありがとうございました。残すところ約10日間となったこれからの夏休みは、生活のリズムを整えたり、宿題のやり残しが無いか確認をしたりと、2学期に向けた準備も必要となってきます。保護者や地域の皆様には、2学期を、子供たちの笑顔で、元気よくスタートできますよう、見守りや御指導を引き続きよろしくお願ひします。

さて、令和5年7月18日、1人の青年が亡くなりました。その青年は野球をこよなく愛し、平成25年にプロ野球阪神タイガースにドラフト2位で入団する期待の選手でしたが、入団4年目に脳腫瘍を宣告され、18時間に及ぶ大手術をするも視力が回復せず、令和元年に24歳で現役引退しました。その後、「自分と同じような状況にある人たち、病気で苦しんだり、闘っている人たちの力になることが自分に与えられた使命だ」と考え、講演活動や病院への訪問等を行っていましたが、脊髄への転移が分かり、治療をつけるも、昨年再々発して、28歳の若さで亡くなりました。日置市出身で、野球関係者をはじめ、多くの人に愛された横田慎太郎さんです。横田さんは、令和4年、南日本新聞のオセモコ欄で、大好きな野球を病気に奪われた苦しみ、絶望感、そして、そこから立ち直って前を向いて歩いていく姿を、「くじけない」というタイトルで1年にわたって掲載されました。その中では、



- どんな状態でも、絶対にグラウンドに戻って野球をやるんだ、という気持ちだけは持ち続けました。
- (二重に見えたりぶれたりする) こんな目でも大きな挑戦をしている。一流選手にも負けなくらいすごいことに立ち向かっているんだ、と思えるようになりました。
- 自分一人で病気と闘うことは、とてもできませんでした。家族の存在が気持ちを奮い立たせてくれました。
- 小さな目標を立て、少しずつ少しずつ前に進む。子供の頃からずっと続けてきたこのやり方が、病気と向き合う時にも力をくれました。
- 新しい朝が来ることは決して当たり前じゃない。2度の病気が教えてくれました。
- 迷い悩んだ時やまくいかない時には、ぜひ一人の時間をつくってみてください。自分と向き合い、何が足りないのか考え、克服するために今より少しだけ頑張る。それを続ければ、今が苦しくても、絶対に幸せな日が訪れます。

〈横田さんの言葉から〉

を語られていました。

令和4年5月に再々発が分かった後も、「必ず元の体に戻る」と信じて、毎朝の散歩を続けていたそうです。自分の目の前に解決しなければならない課題が出てきた時や、どうしようもない困難がおとすれた時に、どんな自分でいられるのか。私たちに教えてくれた横田さんが歩んだ人生は、「どんな状況においてもポジティブでいること」「自分を信じて一歩一歩前に進んでいけば、きっといいことがある」、オセモコ欄に掲載したタイトルである「くじけない」心で、生きていることや周りの人たちに日々感謝し、今できることを全力でコツコツ取り組んでいくことが大切であるということをお教へくださいました。

阪神タイガースは、7月25日の巨人戦を横田慎太郎さんの追悼試合として行い、試合前にスコアボードに追悼映像を流し、黙とうをささげ、4-2の全員でつかんだ勝利を天国へ届けました。

9月の行事予定

- 1日(金) 始業式, いじめ問題を考える週間, 給食あり, PTA交通安全指導 (~7日)
- 2日(土) 薩摩川内子供大綱引
- 4日(月) 給食週間, PTA役員会・第3回理事会
- 5日(火) 移動図書
- 13日(水) 薩摩川内元気塾「K@ITO」
- 14日(木) 学力向上の日
- 17日(日) 祁答院中学校体育大会
- 22日(金) 川内大綱引
- 27日(水) 運動会予行
- 28日(木) 運動会準備 (14:00~)

生活目標
 きびんな動作で行動しよう。
 保健目標
 運動で体の調子を整えよう。

前期・後期ボランティア交流



7/5(水)に本校の卒業生、現中・高1・2年生の交流活動がありました。約2年前に卒業したあの子たちが成長してつなぐ活動となりました。

救命救急講習会



7/19(水)に家庭教育学級として救命救急講習会を実施しました。夏休みに備える訓練を実施できてよかったです。こういう訓練は、繰り返し受講することが大切です。今回参加されなかった皆さんは、又の機会を見つけて参加してください。

親子スポーツレク



PTA保体部の主催で、空き瓶回収の後の7/9(日)に、親子スポーツレクを実施しました。グラウンドゴルフ大会でした。天候にも恵まれ、楽しい汗をかきました。景品も充実していました。保体部の皆さん、準備から大変ご苦労様でした。

着衣水泳



水泳大会が終わった後のプールでは、着衣水泳が実施されていました。命を守るための授業です。服を着たまま泳ぐ不自由さを体験し、どのようにすればよいのかを学ぶことができました。保護者の皆様、水辺では、子供達から目を離さないでくださいね。

終業式



7/20(木)の1学期終業式では、2年〇〇さん(写真左)と4年〇〇(写真右)さんが代表であいさつをしました。楽しかった1学期の思い出と夏休みに向けて、力強く話をしてくれました。そろそろ夏休みの終わりが見えてきています。2学期のスタートをスムーズに迎えることができるように、今をしっかりと過ごしてほしいと思います。

上手夏祭り



前日準備の様子



二ジマスのつかみ取り



ステージパフォーマンス



花火の様子

8月14日(月)、上手夏祭りが開催されました。

上手小学校が本年度で閉校となることから、子供達に上手小の校庭で夏の思い出を作ってあげたいという思いが原動力となりました。

当日は、予想以上の上手地区の方々にお越しいただきました。子供達も楽しそうで、苦労が報われる思いでした。

たった1か月で実施までこぎつけた上手小PTA有志の皆さんの団結力と行動力には驚かされました。これこそ「上手魂」だと感じました。また、実施に当たっては上手コミセンのバックアップもありがたかったです。

小学校が閉校となっても、上手地区の皆さんの「上手魂」が脈々と生き続けてほしいと願っています。

ご尽力、ご協力くださいました皆様、大変ご苦労様でした。ありがとうございました。